

平成 27 年 11 月 20 日

支部紀要バックナンバー No. 1～No.14 の電子化にむけて

JACET 九州・沖縄支部紀要 No. 1—No. 14 掲載論文執筆者 各位

平素より支部の活動と運営に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年 4 月の支部ニューズレター (April 2015 No. 31) でご案内しましたとおり、一部電子化 (学術データベースへの登録) が遅れているバックナンバー No. 1～No.14 の電子化対応を現在進めています。JACET 本部事務局と連絡をとり、必要資材の送付、必要手続き等の確認を段階的に進めています。他方、No. 1～No.14 への執筆者の連絡先を確認し、連絡可能と判断された執筆者には、著作権をふまえ、電子版掲載への承諾確認 (掲載可否) を進めています。初号からは時間的にかなり経過しており、退職された方も含め、連絡困難な方もおられますが、それについては支部ホームページを利用し、web 上での呼びかけも行いながら、ご理解とご協力を求めていく予定です。

支部紀要の電子化対応については、他支部はすべて作業を終えています。教育、研究、それ以外の学術面を含め、電子化による読者層の拡大、知見の共有、情報提供等、海外を視野に入れながら進めていくことは、本支部において重要なミッションと言えます。支部紀要の完全電子化に向けたご理解とご支援のほど、よろしくお願い致します。

このような趣旨をもとに、以下掲載論文 (玉稿) について、電子化へのご協力を頂ければと思います。

- もし掲載を見送る (電子化対応から外す) 場合は、12 月 20 日 (火) までに支部事務局宛にその旨、ご連絡をお願い致します (メールアドレス : k4883743@kadai.jp)。
- 期日までに連絡がない場合は、ご承認頂けたものとして作業を進めてまいります (註. 電子化にご賛同いただける場合は連絡不要です)。

なお、共同執筆については、原則として第一著者 (代表者) に本書の連絡をさせて頂きました。必要であれば共同執筆者と連絡確認をして頂き、代表者としての意向を回答とさせて頂きますので、よろしくお願い致します。